

財務諸表に対する注記

平成31年3月31日 現在

1. 重要な会計方針

「公益法人会計基準」(平成20年4月11日(平成21年10月16日改正)内閣府公益認定等委員会)を採用している。

(1) 固定資産の減価償却の方法

(1)有形固定資産
定額法及び定率法

(2) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
建物	10,422,678	0	702,605	9,720,073
土地	7,500,000	0	0	7,500,000
小計	17,922,678	0	702,605	17,220,073
合計	17,922,678	0	702,605	17,220,073

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
建物	9,720,073	9,383,197	336,876	
土地	7,500,000	5,954,408	1,545,592	
小計	17,220,073	15,337,605	1,882,468	
合計	17,220,073	15,337,605	1,882,468	

→指定正味財産からの充当額は	簿価	償却費
第3犬舎	1,026,644	123585
ドッグラン事務	3,184,283	137481
事務所兼第1犬	5,172,270	395572
合計	9,383,197	656,638
	過年度償却費調整	5124
合計(指定から一般への振替額)		661,772

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	2,214,000	67,896	2,146,104
建物附属設備	688,275	81,216	607,059
車両運搬具	5,277,295	1,980,643	3,296,652
合計	8,179,570	2,129,755	6,049,815

第3犬舎、ドッグラン事務所、事務所兼第1犬舎の償却費は指定正味財産から一般正味財産への振替(固定資産受贈益)として毎期振替処理する